

主催： 応用物理学会 日本光学会 微小光学研究グループ

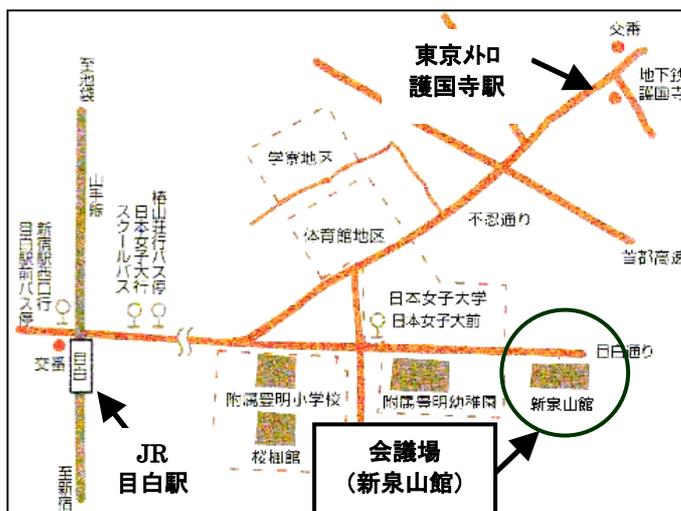
## 第 101 回微小光学研究会

# 分散と微小光学

日時： 2006 年 7 月 25 日 (火) 10:00~17:30

会場： 日本女子大学 会議場 (新泉山館)  
東京都文京区目白台 2-8-1  
<http://www.jwu.ac.jp/etcpub/map.htm>

交通： JR 山手線 目白駅より徒歩 15 分  
または目白駅前より  
・新宿駅西口・椿山荘行き都バス (白 61)  
・日本女子大学行きスクールバス  
にて「日本女子大前」下車  
東京メトロ 有楽町線 護国寺駅より徒歩 10 分



### プログラム

- 10:00~10:10 開会の挨拶
- 10:10~11:10 【基調講演①】 光学における分散現象 —その基本概念— 黒田 和男 (東京大)
- 11:10~11:40 レンズの色収差と回折光学素子 中井 武彦 (キヤノン)
- 11:40~12:10 電子顕微鏡の色分散とその補償 高柳 邦夫 (東京工業大)
- 12:10~13:20 <昼食休憩>
- 13:20~14:20 【基調講演②】 光ファイバーにおける分散と極限伝送容量 菊池 和郎 (東京大)
- 14:20~14:50 光波シンセサイザによる伝送系の分散補償通信 小舘 香椎子 (日本女子大)
- 14:50~15:20 フェムト秒レーザーの波長変換における分散補償 芦原 聡 (東京大)
- 15:20~15:45 <休憩 25 分>
- 15:45~16:15 金属プラズモンにおける分散と光との相互作用 岡本 隆之 (理研)
- 16:15~16:45 フォトニック結晶の分散関係と光の振る舞い 馬場 俊彦 (横浜国立大)
- 16:45~17:15 光通信システムにおける分散補償 —光学的と電氣的— 水落 隆司 (三菱電機)
- 17:15~17:30 閉会の挨拶

参加費： 一般 4,000 円、学生 1,000 円 (資料代含む。当日ご持参ください)

参加申込： 不要 (直接会場にお越しください)

担当委員： 黒田 (東京大)、石榑 (慶応義塾大)、清水 (日本女子大)、藪本 (旭硝子)、耕田 (住友電工)

問合せ先： 住友電気工業株式会社 光通信研究所 耕田 浩

Tel: 045-853-7323 Fax: 045-851-1557 E-mail: [h-kohda@sei.co.jp](mailto:h-kohda@sei.co.jp)

微小光学研究グループ：代表 伊賀健一； 運営委員長 後藤顕也； 実行委員長 中島啓幾； 副委員長 國分泰雄  
プログラムは、微小光学研究グループのホームページ <http://www.comemoc.com> でもご覧になれます。